

## 2022年10月海洋観測結果について

9月29日に栽培漁業センターの調査船「おしどり」により海洋観測を以下の表1、図1の調査点で行いました。調査結果については、当センターホームページ (<https://www.pref.tottori.lg.jp/dd.aspx?menuid=201810>) と沿海漁協にはファクシミリで通知します。

表1 観測定点

	調査点	海底水深	緯度	経度
赤碕ライン	ST-1	16m	133.41	35.3100
	ST-2	50m	133.40	35.3430
	ST-3	70m	133.40	35.3736
	ST-4	95m	133.40	35.4340
	ST-5	185m	133.40	35.4805
長尾鼻ライン	ST-6	185m	134.00	35.4300
	ST-7	95m	134.00	35.4000
	ST-8	70m	134.00	35.3700
	ST-9	50m	134.00	35.3400
	ST-10	13m	134.00	35.3200

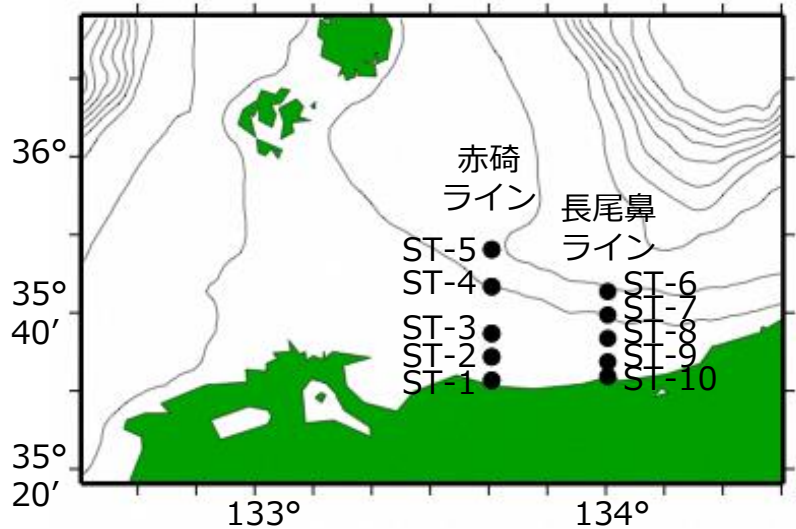


図1 観測定点

### 【鉛直分布図】

表層は、台風通過の影響もあり水温23℃程度まで降温しています。

水深100mから水温躍層が形成され水深150m以深は水温10℃以下の冷水域となっています。

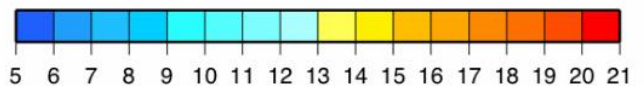
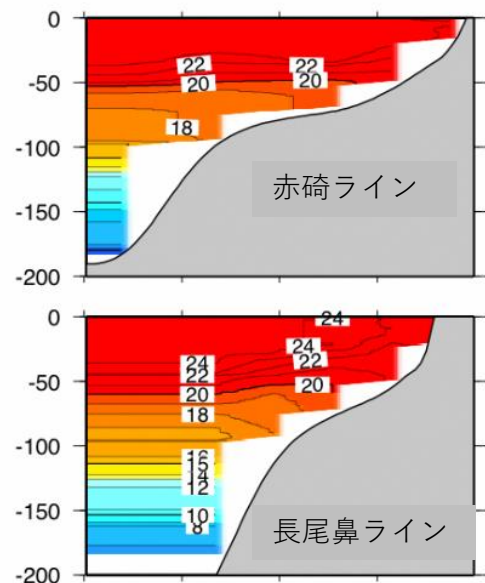


図2 鉛直分布図（海水温の単位：℃）

### 【水深帯別の比較】

2022年10月観測時点では、表面水温は平年と比べ、赤碕ライン、長尾鼻ラインともに0.6℃低くなっていました。

赤碕ライン、長尾鼻ラインともに水深30～90mの範囲では0.4～1.4℃ほど平年より低くなっていました。9月上旬に日本海を通過した台風14号の影響により水温が低下したものと考えられます。

**表2 各ラインの水深帯毎の平均水温**

調査定線	赤碕ライン (133° 40')				長尾鼻ライン (134° 00')			
	0m	30m	50m	90m	0m	30m	50m	90m
2022年	23.5	22.9	20.5	17.4	22.5	23.0	20.3	17.8
前年	24.9	24.4	21.6	18.9	24.8	23.4	20.7	18.6
2010-21年平均	24.1	23.3	21.6	18.2	23.9	23.6	21.5	18.4
平年差	-0.6	-0.4	-1.1	-0.7	-1.4	-0.6	-1.2	-0.6